

5歳児健診を知っていますか？



臼杵市は5歳児健診（うすきっ子5歳児健診・すこやか相談会）を平成25年から行っています。もともと国の定める乳幼児健診としては4ヶ月、10ヶ月、1歳半、3歳半健診でした。これに加えて、臼杵市では5歳児（年中児）健診を行っています。今回は5歳児健診の説明をします。

Q1. 大分県内すべての市町村で行っているのですか？

A. 平成28年現在、大分県内では15市町で行っています。大分市、別府市、姫島村ではやっていません。

Q2. 健診の方式は？

A. 5歳児健診の方式は、対象者全員を呼び出し医師が診察する3歳半健診までの方式とは異なります。事前に保護者と保育士から別々にアンケート調査票を出してもらいます。内容は一部重なりますが、別の項目も多くあります。共に、特記事項で心配な点・相談したいことの欄がありますので、保護者の心配事、保育士の心配事の両方が分かるようになっています。そのアンケート調査をもとに園巡回訪問を行い、詳しい診察が必要と判断された児を発達相談会（すこやか相談会）にお呼びして医師が診察する方法です。発達相談会は医師の診察だけではなく同時に心理士、言語聴覚士、作業療法士、保健師、教育委員会も一緒に相談にのりますので、様々な相談ができます。

Q3. 園巡回訪問とは何ですか？

A. 全ての保育園、幼稚園を臼杵市の保健師、心理士、家庭児童相談員、教育委員会の担当者が複数で訪問することです。訪問の目的は、園児の様子を実際に見て、園での日ごろの様子から園児の正確な情報を得るためです。巡回訪問したあと園の先生方と話し合いを行い、情報共有・支援方法の検討をします。臼杵市は、この園巡回訪問が大分県で最も充実した体制で行われています。

Q. そもそも、5歳児健診はなぜ必要なのですか？

A. 5歳という時期（年中児）は、これまでのことばや運動の発達に加えて、協調性や社会性が育つ頃です。それまで、はっきりしていなかった子どもの様々な特性がはっきりしてきます。小学校入学1年以上前にお子様の特性（注意欠如・多動症、学習症、自閉スペクトラム症、知的発達症）などの特性を見つけることで、学校教育での支援の準備ができます。さらに、子育てやしつけや教育の心配事も相談できる場として5歳児健診・すこやか相談会があります。

うすきっ子5歳児健診すこやか相談会

5歳児の子どもさんを対象に、子ども育て課・教育委員会・福祉課で「うすきっ子5歳児健診すこやか相談会（①アンケート、②幼稚園・保育園巡回訪問、③相談会を併せています。）」を行っています。

5歳という時期は、これまでのことばや運動の発達に加えて、協調性や社会性が育つ頃です。臼杵市では、25年度からお子さんの健やかな成長や発達を願い、親子で楽しく就学期を迎える準備が出来るように相談会を始めました。

5歳（年中児）になる年度の夏ごろになったら、アンケートが届きます。日頃の子育てや子供の発達で、気になること、心配になること、学校のことで聞きたいことがあれば、この機会にぜひご相談下さい。



<問合せ先>

臼杵市役所 子ども育て課 TEL0972-63-1111 (内線2502)

臼杵市役所 教育委員会 TEL0972-63-1111 (内線3112)

臼杵市役所 福祉課 TEL0972-63-1111 (内線1176)

